

町田市議会議員・3期連続トップ当選

町田市議会

〒194-8520
東京都町田市
森野2-2-22
TEL.042-724-2171

保守の会



保守の会会派所属議員

吉田つとむ

良識ある保守主義を目指す

市長の当初予算案に反対

平成30年度第1回定例会の議案につき当初予算案に反対しました。この予算案では、「陸上競技場観客席増設の実施設計委託料」が計上されていました。内容はサッカー場のJ1仕様に向けて、約5千席の観客席を増設することを前提にしたもので、見込みで約60億円、さまざまに削っても約50億円かかるとされるものです。本来、次の6月に開催される定例議会に、石阪市長の目玉政策実現の一環として提出されるべきものであり、この点を本会議質疑で尋ねました。答えは、「提出したものは、骨格予算である」と言い張り続けられました。予算案は賛成多数で可決されました。(吉田つとむは反対)



この後方に5千席のスタンドを増設する計画

ただし、この予算案には、「観客席増設が未だ過大、サッカーチーム運営会社の興業主としての努力(資金面等)、費用対効果を最大限にする投資額の適正化を求める内容」の議会の付帯意見がつけられました。もとより、私も付帯意見に賛成しましたが、膨大な市税負担の歯止めにはなりそうにもありません。

春の全国交通安全運動を終了



春の全国交通安全運動が終了しました。その間は、ボランティアである交通安全協会の皆さんが町田市内の主要交差点に立って、交通指導をされているのを目にすることができました。私は、その詰め所を回って親しく声をかけさせていただいておりますが、町田市内の西部(堺地区)は南大沢警察署管轄ですが、町田警察署管内を含めて、同じペースで巡るようにしてきました。次の期間は秋の全国交通安全運動(9月21日～30日)になります。ちなみに、去年は町田市の交通事故死亡者が7名に達していましたが、今年は負傷者の減少に限らず、死亡者ゼロを実現してほしいと願う次第です。



安全協会広報紙に登場

★政党は無所属・市議会は保守の会 総務常任委員会

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12サンホワイトE103-13吉田つとむ(自宅)

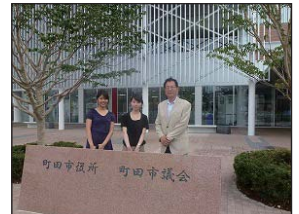


町田市議会議員・納税者主権

町田市議会

〒194-8520
東京都町田市
森野2-2-22
TEL.042-724-2171

保守の会会派室



開かれた町田市議会

吉田つとむ

若い人のために全てをささげる

研修レポート②④-2宇都木彩名

大沼みずほ参議院議員のパーティーに、吉田議員に同行して出席しました。パーティーには500人くらいの参加者でしたが、多数の国会議員の挨拶からスタートし最後に本人の挨拶という流れでした。私は大沼みずほ議員のお話の中で、雪についての話題がとても興味深かったです。山形県に降り積もる雪は、山形の農作物を育てる大切な要因になりました。しかし、雪はときに人の命も奪ってしまいます。その話を聞き、私は歴史の中で雪は山形県の中心となっているのだと感じました。

開始から1時間半くらいで中締めがありましたが、大沼議員のゲスト一人ひとりへの挨拶、行動の早さ故、その時には既に半分以上の方がお帰りになっていました。

このようなパーティーへの出席は滅多にないことですので貴重な体験になりました。インターン活動を通してしか出来ない貴重な経験をたくさん積んで自分を成長させる糧にしていきたいです。



津田塾大学2年宇都木彩名(第39期研修生)

(注) 町田市議会議員は、「資金集めの政治資金パーティーを開催しない」というルールを決めており、飲食を伴う市議の報告会は実費の会費制です。

研修レポート③立木優花

定例会開催中の町田市議会を訪ね、10時から夕方にかけて四つの委員会の会議を傍聴しました。まず、総務常任委員会での内容は町田市の行政報告や予算の見直しについてでした。議員の皆さんが役員の方と激しく討論している場面はとても印象的でした。



建設常任委員会では町田市の公園や駅周辺の整備、交通事業についての会議でした。公園については樹木の本数や雨水排水の設備、設計についてなどの細かい部分まで話し合いをされていて驚きました。駅周辺の設備に関する内容は住民との意見交換会からでたものを議員さんが代わって意見している場面もあり、市民と近い立場に立って話し合いをされているのだと感じました。子供から大人までが暮らしやすい環境づくりを目指していることを理解しました。

健康福祉常任委員会では後期高齢者の医療保険料についての会議を傍聴しました。文教社会常任委員会では町田市の子どもの英語教育についての討論が印象的でした。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12サンホワイトE103-13吉田つとむ(自宅)

町田市議会議員 議会報告

吉田つとむ

若者育成の街・交通文化都市



左上はブログ
右上は新規の
ビジュアルサイト



人に親しまれる議会に

私が小学生の頃もALT(外国指導助手)の方と英語で楽しく触れ合った思い出があります。しかし社会のグローバル化によって英語力を高める教育が市立小学校でも、より必要になっていると分かりました。子供の頃から英語を楽しく学べる場所が増えることはとても重要なことだと思います。子どもたちが英語に触れ合える時間を長くするにはどのような環境が適切なのか考える機会となりました。

一日会議を傍聴して感じたのは難しい言葉も多く行き交う場面が多かったことです。また、町田市についての知識を持つことや普段から新聞やニュースをみて社会の変化を知る必要があると思いました。緊張した空気の中、会議を傍聴できて貴重な体験となりました。

東京家政大学3年生 立木優花(第41期生)

研修レポート⑤-2立木優花



町田市立博物館へ行きました。ヴェネチアンビーズのアクセサリー企画展でした。ヴェネチアンビーズとはヴェネチアで作られたガラ

スビーズのことをいいます。17世紀以降、ヴェネチアはビーズ製造とその輸出が盛んになり、やがてビーズは商人たちの手によってアフリカ、アジア、アメリカに至るまで海を越えて運ばれました。アフリカやアジアで好まれたのは大胆な色と柄のビーズでしたがヨーロッパ市場向けに繊細なデザインのビーズもつくられていたそうです。

地域によって色や柄、形などが多様であり、興味深い作品ばかりでした。このビーズは昔、とても価値があったようで、ある国ではお金や奴隷にも交換することができたと職員の方に教えて頂き、人と同じくらの価値をもっていたことに驚きました。



数ある作品の中でフィオラーテビーズの作品は印象的でした。20世紀にヨーロッパ市場向けにヴェネチアで作られたもので、ビーズ一つ一つの表面に小さなピンクのバラと緑の勿忘草の文様が施されています。とても綺麗で思わず目を奪われる作品でした。今回は芸術の分野にも触れる良い一日となりました。

東京家政大学3年生 立木優花(第41期生)

★吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや、中学生の職場体験に先行実施
★大学生・院生を対象に、議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。

インターン希望の方、関心がある方は、ホームページの掲載要旨をご覧の上、ご連絡ください。

町田市議会議員 議会報告

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

携帯QRコード
でブログ閲覧

小学校の入学式に出席

モノレール町田延伸と市街地

「多摩都市モノレール町田延伸」に関する事項で一般質問を行いました。今回の議会では、その建設をめざした基金の条例もできたことで、多数の議員から質問がありました。

行政（市長）から建設全体の流れに関しての考えが出されたのは初めてのことでした。2018年から基金をスタートして、6年間積み立てるといふものです。併せて、その6年間に事業認可の手続きを終え、その後のモノレール路線の建設整備期間として8年から10年を見込んでいたとの内容でした。そうすると、町田駅延伸が実現するのは、これから14年ないし16年後となる、2032年から2034年と言うスケジュールになると見込まれているものです。沿線、および町田駅の民間整備はその計画、構想に沿って動き出す必要が起きてきます。この間、課題になってきた町田中心市街地の商業店舗の落ち込みを回復する取り組みは、町田市行政の開通見込みに全面的に合わせるか、あるいは10年先ほどまでの期間限定で事業展開、継続を構想するかの選択を民間事業者としても自ら考える時期となりました。リスクを取って、「20年後にモノレール町田延伸もあり」と見ることも必要でしょう。

多摩都市モノレールシンポで発言の写真



キャンプ地招致と街の知名度

町田市は、ラグビーワールドカップのキャンプ地にその都市が決まると、「(世界中に)有名になる」と説明しています。そこで、私は、「そんな実例はあるのか」と尋ねました。すると、担当者は「(サッカー)ワールドカップで、カメルーンの選手が(中津江村に)来日し、有名になっている」と答えました。そこで、私は、「その話は、カメルーンの選手団が参加選手のストライキで、来日日程が遅れ、試合に出場できなくなる可能性が高まったこと。その後、なんとか話がつき、その選手団が日本に飛行機で到着し、(旧)中津江村に入るプロセスが、連日メディア放送されたことで、この村が有名になったわけであり、他にはそうした事例が起きたわけではない」という経過を詳しく説明しました。



彼ら行政職員の考えが誤解のままに進めば、キャンプ地招致程度のことでは、町田市の名前を全国に知らしめることにはならないことにも気づかず、ラグビーワールドカップ出場チームがチャンプを張るだけで、行政職員が大はしゃぎをしながら時を過ごすことを懸念している次第です。(写真は、現在の町田市陸上スタンド側を撮影したもの)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

★市政、市議会に関するご質問やご要望は、電話、FAX、電子メールでお寄せください。

Mail : yoshidaben@gmail.com